

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年9月15日

【事業年度】 第30期(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

【会社名】 株式会社省電舎

【英訳名】 SHODENSYA CO.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 鷗澤 利雄

【本店の所在の場所】 東京都港区芝大門二丁目2番11号

【電話番号】 03-6821-0004(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 福本 裕士

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝大門二丁目2番11号

【電話番号】 03-6821-0004(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 福本 裕士

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年6月29日に提出いたしました第30期(自平成26年4月1日至平成27年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

連結貸借対照表

注記事項

(金融商品関係)

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

貸借対照表

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部 【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
(前略)		
投資その他の資産		
投資有価証券	51,842	51,107
出資金	30,400	39,567
(中略)		
投資その他の資産合計	114,208	135,996
(後略)		

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
(前略)		
投資その他の資産		
投資有価証券	82,242	90,674
(中略)		
投資その他の資産合計	114,208	135,996
(後略)		

【注記事項】

(金融商品関係)

(訂正前)

前連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(中略)

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

(中略)

投資有価証券は、主に業務上の関係を有する企業等の株式であります。上場株式は、市場価格の変動リスクに晒されておりますが、定期的に時価を把握し、明細表を作成する等の方法により管理しており、また、その内容が取締役に報告されております。

出資金は、投資事業有限責任組合への出資であり、投資先の信用リスクに晒されておりますが、定期的に財務内容を把握することにより管理しており、また、組合契約等の変更の有無についても適切に管理しております。

(中略)

2. 金融商品の時価等に関する事項

(中略)

(注) 1 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項は、次のとおりであります。

(中略)

2 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品の連結貸借対照表計上額

(単位：千円)

区分	平成26年3月31日
非上場株式	49,600
<u>出資金</u>	30,400
合 計	80,000

非上場株式及び出資金については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、時価開示の対象としておりません。

(中略)

当連結会計年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(中略)

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

(中略)

投資有価証券は、主に業務上の関係を有する企業等の株式であります。上場株式は、市場価格の変動リスクに晒されておりますが、定期的に時価を把握し、明細表を作成する等の方法により管理しており、また、その内容が取締役に報告されております。

出資金は、投資事業有限責任組合への出資であり、投資先の信用リスクに晒されておりますが、定期的に財務内容を把握することにより管理しており、また、組合契約等の変更の有無についても適切に管理しております。

(中略)

2. 金融商品の時価等に関する事項

(中略)

(注) 1 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項は、次のとおりであります。

(中略)

2 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品の連結貸借対照表計上額

(単位：千円)

区分	平成27年3月31日
非上場株式	49,600
<u>出資金</u>	39,567
合 計	89,167

非上場株式及び出資金については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、時価開示の対象としておりません。

(後略)

(訂正後)

前連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(中略)

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

(中略)

投資有価証券は、主に業務上の関係を有する企業等の株式及び投資事業有限責任組合への出資であります。上場株式は、市場価格の変動リスクに晒されておりますが、定期的に時価を把握し、明細表を作成する等の方法により管理しており、また、その内容が取締役に報告されております。

投資事業有限責任組合への出資は、投資先の信用リスクに晒されておりますが、定期的に財務内容を把握することにより管理しており、また、組合契約等の変更の有無についても適切に管理しております。

(中略)

2. 金融商品の時価等に関する事項

(中略)

(注) 1 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項は、次のとおりであります。

(中略)

2 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品の連結貸借対照表計上額

(単位：千円)

区分	平成26年3月31日
非上場株式	49,600
投資事業有限責任組合への出資	30,400
合計	80,000

非上場株式及び投資事業有限責任組合への出資については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、時価開示の対象としておりません。

(中略)

当連結会計年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(中略)

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

(中略)

投資有価証券は、主に業務上の関係を有する企業等の株式及び投資事業有限責任組合への出資であります。上場株式は、市場価格の変動リスクに晒されておりますが、定期的に時価を把握し、明細表を作成する等の方法により管理しており、また、その内容が取締役に報告されております。

投資事業有限責任組合への出資は、投資先の信用リスクに晒されておりますが、定期的に財務内容を把握することにより管理しており、また、組合契約等の変更の有無についても適切に管理しております。

(中略)

2. 金融商品の時価等に関する事項

(中略)

(注) 1 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項は、次のとおりであります。

(中略)

2 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品の連結貸借対照表計上額

(単位：千円)

区分	平成27年3月31日
非上場株式	49,600
投資事業有限責任組合への出資	39,567
合 計	89,167

非上場株式及び投資事業有限責任組合への出資については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、時価開示の対象としておりません。

(後略)

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当事業年度 (平成27年3月31日)
(前略)		
投資その他の資産		
投資有価証券	51,842	51,107
(中略)		
出資金	30,400	39,567
(中略)		
投資その他の資産合計	204,108	135,871

(後略)

(訂正後)

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当事業年度 (平成27年3月31日)
(前略)		
投資その他の資産		
投資有価証券	82,242	90,674
(中略)		
投資その他の資産合計	204,108	135,871

(後略)